

**経営学部
情報コース特殊講義**

Webデザイン論

第20回 JavaScript (1)

講師 檀 裕也

出席確認フォーム

出席確認フォーム

<http://www.cc.matsuyama-u.ac.jp/~dan/>

から学籍番号および氏名を送信する。

出席データを送信できない場合は、大学指定の
出席カードを授業終了後、提出しなさい。

前回の課題

指定されたWebページを次のURLで見られるようにせよ。また、URLをメールで送信せよ。

http://www.cc.matsuyama-u.ac.jp/~***/gallery/

宛先: dan@cc.matsuyama-u.ac.jp

件名: 「Web課題_1xxxxxxx」 (←学籍番号)

締切: 2006年 6月23日(金) 正午まで

前回の課題

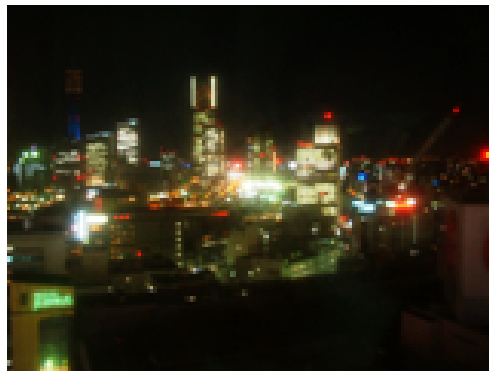
次の表を HTML および CSS によって実装せよ。
なお、画像をクリックすると、拡大写真が表示される。
(サムネイル160x120、拡大写真800x600)

風景写真集

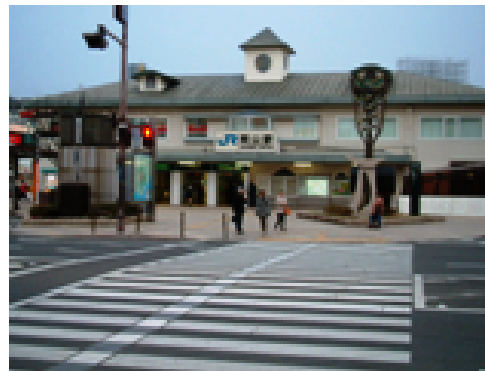
日本の風景



横浜の風景



横浜の夜景



岡山駅



瀬戸内海の島々

解答例

```
<table border="0">
<caption>日本の風景</caption>
<tr>
  <td><a href="./image00.png"></a></td>
  ...省略...
</tr><tr>
  <td>横浜の風景</td>
  ...省略...
</tr>
</table>
```

解答例

```
<style type="text/css">
td {
    text-align: center;
}
img {
    border-style: none; /*画像のリンク線を消去する*/
}
</style>
```

最終制作課題

テーマ: 指定課題・自由課題のうち一つを選択

提出方法: Webサイトの制作および公開、ならびに
電子メールによるURLの通知

宛先: dan@cc.matsuyama-u.ac.jp

評価点: 想定するターゲット層に適合しているか
目的を実現するために適切な内容か
HTML および CSS の記述は適切か

締切: 2006年 7月31日

最終制作課題のテーマ

次のうち一つを選択して制作する

①松山の紹介

松山に馴染みのない人を対象とし、松山の魅力をアピールするWebサイト

②松山大学の紹介

大学進学を考えている高校生を対象とし、松山大学の良さをアピールするWebサイト

③自由課題（レポート作成を含む）

テーマは自由に設定してよいが、想定するターゲット層、Webサイトの目的などをまとめたレポートを作成する。

今回の授業内容

- JavaScript（１）
 - JavaScript とは？
 - 最終課題制作

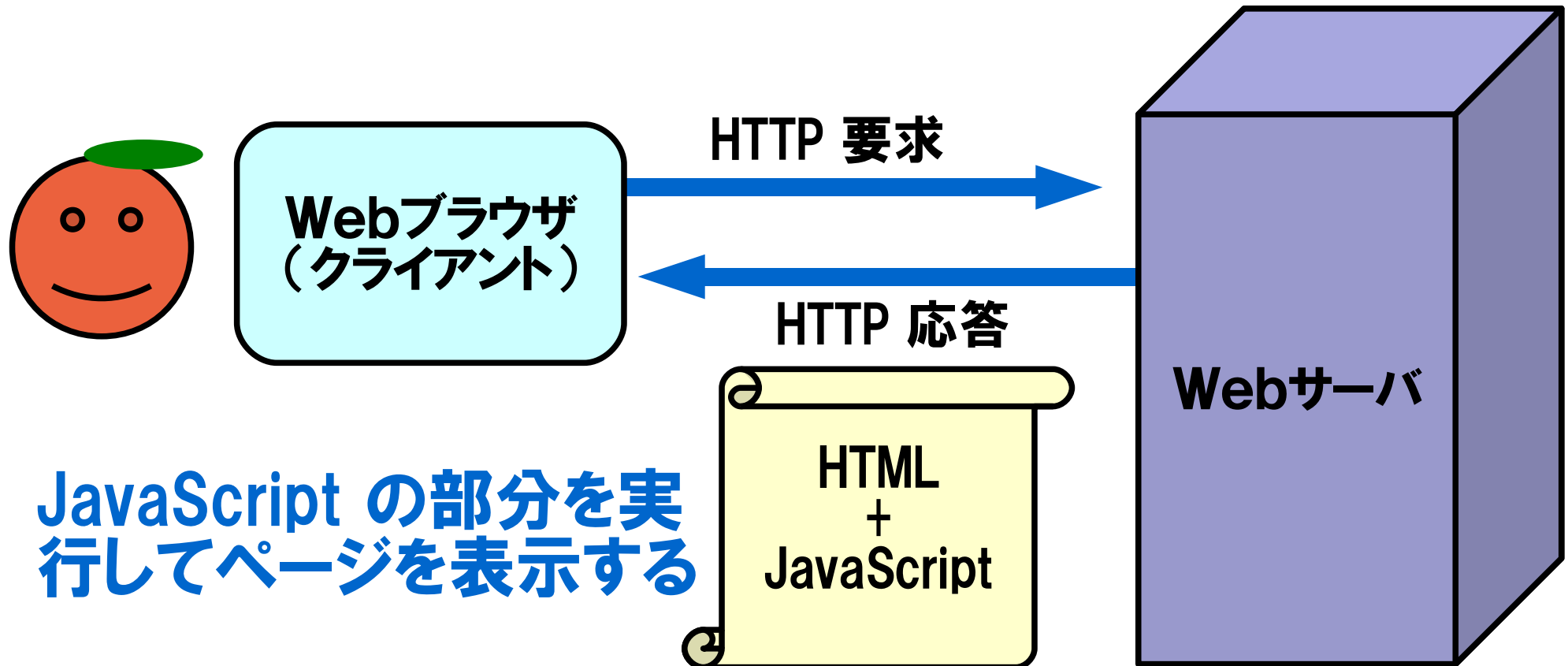
JavaScript とは

ジャバ・スクリプト

- 動的なWebページを実現する**スクリプト言語**
- 1996年、Netscape Navigator 2.0 に実装
(当初は **LiveScript** と呼ばれていた)
- その後、マイクロソフトの JScript と互換性問題
- 1997年に ECMA Script として標準化
- ActionScript や Ajax などの基盤技術

JavaScript のしくみ

HTMLファイルに埋め込み、クライアント側で動作させる



JavaScript のセキュリティ問題

クライアントPC上でスクリプトを実行するため

- ブラウザクラッシャー
- クロスサイトスクリプティング

といった悪意のあるスクリプトの生成が可能

→利用者側で JavaScript の機能を無効にできる
(すべての環境で実行できるとは限らない)

サンプル (1) js.htmlに追記する

```
<html>
<head>
<title>JavaScript のサンプル</title>
<meta http-equiv="Content-Script-Type"
  content="text/javascript">
</head>
<body>
<h1>JavaScript のサンプル</h1>
<script type="text/javascript">
<!--
    alert( "ようこそ JavaScript の世界へ" );
    document.write( "Hello, JavaScript world!" );
//-->
</script>
</body>
</html>
```

alert メソッド

警告メッセージなどを表示する

```
window.alert ( “表示する文字列” );
```

JavaScript のサンプル



write メソッド

HTML 文書に文字列を書き入れる

```
window.document.write ( “文字列” );
```

文書（もの）に対して書き込み（動作）させる

JavaScript のサンプル

```
Hello, JavaScript world!
```

サンプル (2)

```
<body>
<h1>JavaScript のサンプル</h1>
<script type="text/javascript">
<!--
    var name;
    name = prompt( "あなたの名前は?", "" );
    document.write( "今日は、", name, "さん。" );
//-->
</script>
</body>
</html>
```

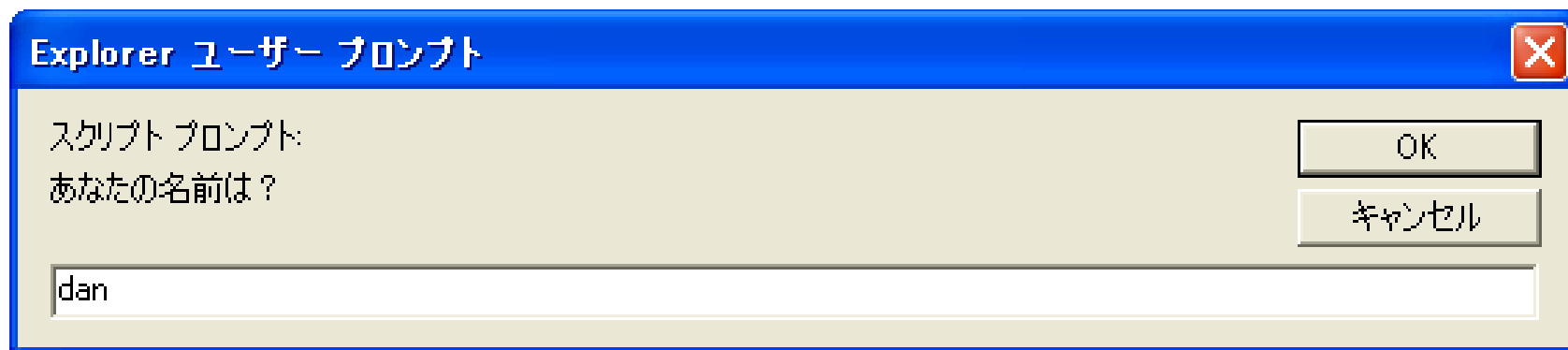
prompt メソッド

利用者に文字列を入力させる

`window.prompt ( “表示メッセージ”, “入力初期値” );`

記号 ”” で空の文字列を与える

JavaScript のサンプル



サンプル (3)

```
<body>
<h1>JavaScript のサンプル</h1>
<script type="text/javascript">
<!--
    var name;
    name = prompt( "あなたの名前は?", "" );
    if( name == "" ) {
        document.write( "今日は、名無しの権兵衛さん" );
    }
    else {
        document.write( "今日は、", name, "さん。" );
    }
//-->
</script>
</body>
</html>
```

if 構文

条件式の真偽に応じて実行する処理を変える

```
if( 条件式 ) { //もし、条件式が成り立つならば
    処理A
}
else { //そうでないときには
    処理B
}
```

なお、else 以降は省略可能

コーディング時の注意

- 大文字と小文字は区別される
- ひとつの命令文はセミコロン（;）で終わる

まとめ

今回の授業内容

- JavaScript（１）
 - JavaScript とは？
 - 最終課題制作

次回予定

- JavaScript（２）